

広報 な か わ だ 2019年 11月



第 4 7 1 号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2019年11月3日

<http://nakawada-catholic.com>

死者の月を迎えて

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

毎週発行のカトリック新聞には、フランシスコ教皇様がA面に載せられているのが目につきます。

この11月にフランシスコ教皇様が来日されることになり、国賓として四日間の日本滞在が報道されています。

カトリック教会の典礼歴は、死者の月として祈りを捧げます。第二次世界大戦被爆地広島、長崎そして東京ドームで世界の平和のためのミサが捧げられるのにふさわしい来訪を感じます。

また、この月にあわせて司祭叙階50年クラス（毎年の集まり）会のなかから今年は三人が司祭職をまっとうして召されました。

永遠の安らぎを祈りましょう。



教会ごよみ(11月)

日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
1	金	初金ミサ(9:30)	初金	
2	土			湘南キリスト教セミナー (片瀬教会 13:00)
3	日	主日ミサ(9:00)	年間第31主日	
8	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
9	土	祝日ミサ(9:30)	ラテラン教会の献堂 [祝]	教会委員会(10:00) 入門講座(14:00)
10	日	主日ミサ(9:00)	年間第32主日	7教会合同七五三祝賀ミサ (原宿 11:30)
15	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
17	日	主日ミサ(9:00)	年間第33主日	
22	金	週日ミサ(9:30)	ミサ 聖セシリア記念日	
23	土			入門講座(14:00)
24	日	主日ミサ(9:00)	王であるキリスト [祭] 子どもミサ	
25	月			フランシスコ教皇ミサ (東京ドーム)
29	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	

※日野神父様は、12/2(月)～12/12(木)迄休暇の為ご不在です。

「中和田バザー」が 開催されました

10月27日のミサ後に、中和田教会のバザーが開催されました。

お天気は先日の大雨がなかったかのような、暑くもなく寒くもない穏やかな気候でした。中和田教会の信徒の家族やお友達、遠方からのお客様もゆっくりと買い物やお食事を楽しまれていました。

また、日頃から販売している「マリアコーヒー」でおなじみのマザーハウスの五十嵐さんのグループの方々も来てくださいました。グループの男性の淹れてくださったコーヒーの味は、格別でした。

この日の為に準備してくださった方々、当日の販売をしてくださった方に感謝致します。



「寄り道」をして

今年五月から始まった「寄り道」にほぼ毎回参加させて頂いております。発足時は男性の方も数名いらっしゃいましたが、このところおみえにならないので、心もとなく感じるがあります。

「寄り道」は毎月第二日曜日、ごミサの後に集会室等で行われています。その日に読まれた福音書の中から、心に残った言葉や解らなかつた箇所などを取り上げて皆で分かち合いを致します。その延長で、日頃抱えている問題があれば、それらにも触れて解決への道を共有することも出来、お互いの繋がりが深くなるように思われます。

十月の「寄り道」は十三日に行われました。その日の福音書は、ルカ17章11～19。イエス様が十人の皮膚病を患っている人たちを清くされたのですが、癒されたことを感謝し、神を賛美するためにイエス様のもとに戻ってきたのは、ただ一人、サマリア人の人だった、というところでした。

「この外国人の他に神を賛美するために戻ってきた者はいないのか。」

分かち合いの中心は、イエス様のこの言葉についてでした。

その後、話は発展して、老いをどの様に生き、どの様に終末を迎える事がよいかという事に及びました。

「一日一日を感謝のうちに過ごしたい。」

というのが皆さんの一致した意見でした。出席された方が8名のうち7名の方がwidow（未亡人）であり、後期高齢者であったことに気づき、終活の話になるのも当然かと思いました。

「寄り道」は共同体の皆さんが分かち合いによって強い絆で結ばれ、自分の居場所を見出せる良い機会と考えます。若い方にも男性の方々も気軽に立ち寄っていただき世代を超えた交流の場となれる事を心から望んでおります。

「何もかもすべてを無くして、はじめて真の幸せを知りました。毎日が感謝、感謝の日々です。」

その日、心に染みだした言葉でした。

（磯田昭代）

八乙女すみ枝さんを訪問しました

10月15日に、今井さんと老人ホームに入所されている、八乙女すみ枝さんを訪問しました。

八乙女さんは、数年来のお怪我が度重なり入所されたそうです。建物は新しく、設備もきれいでした。

個室の部屋に入ると、八乙女さんがにこやかに迎えてくださいました。

窓から戸塚の街が見えました。私は「聖書の会」以来数年ぶりなので、とても懐かしかったです。前と余りお変わりなく元気なお姿でした。

杖を使えば自由に移動ができるそうです。先日の台風での教会の被害の話から始まり、ここでは安全に暮らしておられること、教会の皆さんの様子などで話はずみました。

話していると、偶然にも教会の楠田さんが教会の花畑で摘んだお花を持って入って来られ、にぎやかに4人で話が盛り上がり、まるで教会の部屋で話している様でした。そのお花を活けて机に飾ると八乙女さんが、「私は教会の聖堂のお花を活けるのが、とても楽しみだったのよ。」

と、言われました。昔、八乙女さんは聖堂のお花を活けてくださっていました。その時は畑のお花を自由に摘んで、思い通りに時間をかけて活けたそうです。本当にお花がお好きで、お花と対話しながら活けていたことが分かりました。いつも教会の聖堂には、四季折々に絶えることなく、お花が活けてあることに改めて感謝、感謝です！！

八乙女さん、いつまでもお元気で。また、お花の話をしましょう

（武田幸子）



委員会だより (文中敬称略)

(10月13日(日) 9名出席)

■日野神父様のお話

・先日は長野で行われた教区司祭黙想会に参加しました。47名の参加がありました。32才の若い司祭から高齢のカンペンハウド神父様までいらっしゃいました。帰ってきたら、台風の大雨強風で聖堂棟の2Fのガラスが割れてしまい大変でした。

■建設委員会報告(岩淵建設委員長)

・教区に提出した「中和田教会建物再建計画 進捗状況の御報告」の資料と17日設計打合せ向け図面2枚について説明された。大規模リフォームを主体とした新方針に転換した事。別棟信徒館をリフォームして司祭館として工事完了し、神父様がお引越しされた事。基本計画書の改定～設計士候補者抽出～提案書受領～最終選定～設計士と詳細な検討～レイアウトの確定に至ったこと。

・今後のマイルストーンの予定と聖堂信徒棟のレイアウト及び工事内容について、図面をもとに説明された。

・従来からの課題・目標事項と達成状況が説明された。

・10月17日に中和田教会信徒と設計士さんと細かい打ち合わせをする予定。

■検討・進捗フォロー事項など

・11月10日に原宿で行われる予定の7教会合同野外ミサは、毎年中和田教会の参加者が少ないので是非都合をつけて皆様御参加ください。当日は3歳～7歳のお子様の七五三祝賀が行われます。

・「みんなの会」は、10月20日にコーヒーサービスをします。10月27日のバザー当日は、マザーハウスの五十嵐さんや戸塚教会の土屋さんも来てくださりコーヒー販売を行う予定。

■各グループからの報告

●典礼(岩淵・代理)

・10月～12月の典礼の予定確認

・聖堂仕様について、オルガンの位置の変更や窓の削除、聖歌番号の表示板の電子化の希望が出された。

・「外国籍の信徒」の方々のためにベトナム語の「聖書と典礼」を注文した。

「初めて教会に来られた方」への対応として「ご案内」の担当者だけでなく誰でも席案内をしたらどうか。

・「先唱の簡略化」を実行してみたが、ベテランには良いが、新しい人には優しくないという信徒の声があったので、どうするか検討する。

●総務(横塚)

・スケジュール確認

●財務(小野(和)-紙上報告)

・9月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計が報告された。

●宣教(井上)

・横浜教区一粒会大会は、10月14日(月・祝)に御園女学院高等学校・中学校で開催される予定であったが、学校が地域の避難所となっていることもあり、台風被害を予測して中止となった。

■2020年度予算案の審議(小野委員長)

・2020年度の予算案策定として、2019年度の予算案に対する9月現在での実績や年度末での実績見込額の資料について説明された。概ね昨年度と同じ額で推移している。

・収入については、今年度は祭儀献金が多かった。

・支出については、布教教化費と教育養成費が低いので活動のパロメーターとして検討する必要がある。また、先日の台風被害による修繕費の支出があったが、保険によって賄われることになった。

・建設献金については、2018年度からの繰越金+教区預け金移行をベースに積み上げた2019年度末の見込み額を考慮すると、次年度3百万円の積み上げにより、4千万円の積立目標は達成の見通しが見えてきたが、重要な課題は将来にわたり確実に返済をしていくことで、このためには信徒数を増やしていくことが最も重要であり、それこそが今回活動しやすい建物を目指す目標でもあることを再確認した。委員長からは信徒数増加等に向け、どのような活動をしていくか、別途議論の場を設定したい旨表明された。

→全体として、この予算案で進めることが承認された。

■いろいろな課題(小野委員長)

・典礼委員会で提起された課題がある。

- ① 「初めて教会に来られた方々」への対応を加える。
→「案内マーク」の人の他に、気が付いた人が案内してはどうか。
- ② 主日ミサに与っているベトナムの信徒の方々が、人数比で2～3割にもなっている。「世界難民移住移動者の日」にも関連して、紹介の場とか、何か連携に繋がる場が企画できないか。
→ベトナム人同士で話し合う場を提供することを考えた
以上

(次回委員会 11月9日(土) 10:00)